

問1 流れる水が、石や砂を下流へと移動させるはたらきを何とといいますか。

1. 運ぶはたらき                      2. 削るはたらき                      3. 積もらせるはたらき                      4. 温めるはたらき

問2 海の近くの川では、川の流れる速さや、すなや小石の様子はどのようになっていますか。

1. 流れが速くなり、すなや小石が流される                      2. 流れが速くなり、すなや小石が削られる                      3. 流れがおそくなり、すなや小石が積もる                      4. 流れがおそくなり、大きな岩が削られる

問3 流れる水の量をふやしたとき、水の流れる速さと、けずられて運ばれる土の量はどのように変化しますか。

1. 速さは速くなり、土の量は多くなる。                      2. 速さは遅くなり、土の量は少くなる。                      3. 速さは速くなるが、土の量は少なくなる。                      4. 速さは遅くなるが、土の量は多くなる。

問4 川の水の量が増えたとき、しん食・運ばん・たい積といった「流れる水のはたらき」はどのようになりますか。

1. はたらきが止まる                      2. 大きくなる                      3. 小さくなる                      4. まったく変わらない

問5 川が曲がって流れているところで、水のはたらきによって土がけずられていくのはどの部分ですか。

1. 曲がっているところの外側                      2. 曲がっているところの内側                      3. 曲がっているところの真ん中                      4. 曲がり終わったまっすぐな部分

問6 流れる水が、土や石を別の場所へ運ぶはたらきのことを何とといいますか。

1. 運ばん                      2. しん食                      3. たい積                      4. じょうはつ

問7 川が曲がって流れている場所のうち、水の流れがおそく、運ばれてきた小石などが積もって川原がしやすいのはどこですか。

1. 川の曲がっているところの内側                      2. 川の曲がっているところの外側                      3. 川の始まる場所（水源）                      4. 川の終わりの場所（河口）

問8 曲がって流れる川の外側では、水の流れや岸の様子はどのようになっていますか。

1. 水の流れが最も速く、岸がけずられてがけのようになりやすい。                      2. 水の流れが最も遅く、砂や石が積もりやすい。                      3. 水の流れが最も速く、砂や石が積もりやすい。                      4. 水の流れが最も遅く、岸がけずられてがけのようになりやすい。

問9 川の近くに作られる「ていぼう」は、どのような目的で作られますか。

1. 川の水があふれるのを防ぐため                      2. 川の水の流れを速くするため                      3. 川の水をきれいにするため                      4. 川の水を捕まえておくため

問10 土地の傾きが急な川の上流で、川底を削る水の力が強くはたらくことによって、長い年月をかけてできる深い谷のことを何とといいますか。

1. V字谷                      2. 扇状地                      3. 三角州                      4. 砂丘

問11 川の水の量が多くなり、土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきが大きくなることで、川岸が削られたり、橋が流されたりすることを何と呼びますか。

1. 大雨による災害                      2. 日照りによる災害                      3. 地震による災害                      4. 火山による災害

問12 流れる水が、土地の底や壁をけずりとるはたらきのことを何とといいますか。

1. 流れる水のはたらき（けずる）                      2. 流れる水のはたらき（はこぶ）                      3. 流れる水のはたらき（つもらせる）                      4. 流れる水のはたらき（かためる）

問13 川の曲がっているところの内側の特徴として、正しいものはどれですか。

1. 水の流れがおそく、川底が浅い。                      2. 水の流れが速く、川底が深い。                      3. 水の流れがおそく、川底が深い。                      4. 水の流れが速く、川底が浅い。

## 答え合わせ・解説 No.1

問1	<b>答え 1</b> 運ぶはたらき	流れる水が石や砂 <sup>すな</sup> を移動させるはたらきを「運ぶはたらき」といいます。
問2	<b>答え 3</b> 流れがおそくなり、すなや小石が積もる	海の近くでは川の流れがおそくなるため、上流から運ばれてきたすなや小石が底に積もるようになります。
問3	<b>答え 1</b> 速さは速くなり、土の量は多くなる。	流れる水の量をふやすと、水が流れる速さが速くなり、地面をけずって土を運ぶ力が強くなるため、土の量が多くなります。
問4	<b>答え 2</b> 大きくなる	川の水の量が増えると、地面を削るしん食、石や砂を運ぶ運ばん、それらを積もらせるたい積のすべてのはたらきが大きくなります。
問5	<b>答え 1</b> 曲がっているところの外側	川が曲がって流れているところでは、外側の土が水にけずられていきます。反対に、内側には土が積もっていきます。
問6	<b>答え 1</b> 運ばん	流れる水が土や石を運ぶはたらきを「運ばん」といいます。
問7	<b>答え 1</b> 川の曲がっているところの内側	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため、運ばれてきた小石などが積もりやすくなっています。
問8	<b>答え 1</b> 水の流れが最も速く、岸がけずられてがけのようになりやすい。	曲がって流れる川の外側は、水の流れが最も速い場所です。そのため、水が岸を強くおして、岸をけずるはたらきが強く起こります。
問9	<b>答え 1</b> 川の水があふれるのを防ぐため	ていぼうは、大雨などで川の水が増えたときに、水があふれてまわりの土地に流れ出すのを防ぐために作られます。
問10	<b>答え 1</b> V字谷	土地の傾きが急な川の上流で、川底を削る水の力が強くはたらくことのできる深い谷をV字谷といいます。
問11	<b>答え 1</b> 大雨による災害	川の水の量が増えて、土地を削るはたらきや土砂 <sup>どしゃ</sup> を運ぶはたらきが大きくなることで起こる、川岸の削れや橋の流失などを「大雨による災害」と呼びます。
問12	<b>答え 1</b> 流れる水のはたらき（けずる）	流れる水が土地の底や壁 <sup>かべ</sup> を削り取る作用のことを「けずるはたらき」といいます。
問13	<b>答え 1</b> 水の流れがおそく、川底が浅い。	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため小石などが積もりやすく、川底が浅くなっています。

問1 川の下流で、運ばれてきた小石や砂が積もって広い川原がつくられるのはなぜですか。

1. 土地の傾きがとてもゆるやかで、水の流れがおそいから。 2. 土地の傾きがとても急で、水の流れが速いから。 3. 土地の傾きがとてもゆるやかで、水の流れが速いから。 4. 土地の傾きがとても急で、水の流れがおそいから。

問2 川の流れによって川岸が削られるのを防ぐために、コンクリートなどで川の岸をかためる工夫のことを何といいますか。

1. 護岸 2. ダム 3. 砂防ダム 4. 堤防

問3 山の中の川で見られる石の形や大きさの特徴として、正しいものはどれですか。

1. 角ばっていて、大きい。 2. 角ばっていて、小さい。 3. 丸くて、大きい。 4. 丸くて、小さい。

問4 川の様子を調べたところ、「角ばっていて大きな石」がたくさん見つかりました。これは川のどのあたりで見られる石ですか。

1. 上流 2. 中流 3. 下流 4. 河口

問5 川の水の量が増えたときに大きくなる、しん食、運ばんともう一つの流れる水のはたらきは何ですか。

1. たい積 2. 結露 (けつろ) 3. ろ過 (ろか) 4. 蒸発 (じょうはつ)

問6 川が曲がって流れている場所のうち、水の流れがおそく、運ばれてきた小石などが積もって川原ができやすいのはどこですか。

1. 川の曲がっているところの内側 2. 川の曲がっているところの外側 3. 川の始まりの場所 (水源) 4. 川の終わりの場所 (河口)

問7 土地の傾きが急な川の上流で、川底を削る水の力が強くはたらくことによって、長い年月をかけてできる深い谷のことを何といいますか。

1. V字谷 2. 扇状地 3. 三角州 4. 砂丘

問8 流れる水の量を減らしたとき、水の流れる速さと、けずられて運ばれる土の量はどうなりますか。

1. 水の流れる速さが遅くなり、けずられて運ばれる土の量が少なくなる。 2. 水の流れる速さが速くなり、けずられて運ばれる土の量が多くなる。 3. 水の流れる速さは変わらないが、けずられて運ばれる土の量が多くなる。 4. 水の流れる速さが遅くなるが、けずられて運ばれる土の量は多くなる。

問9 川から海に出るところで、水の流れがとてもゆるやかになり、流れてきた砂や粘土が大量に積もってできる、三角形の低く平らな地形を何といいますか。

1. 三角州 2. 扇状地 3. 砂丘 4. 河岸段丘

問10 大雨によって川の水の量が多くなったとき、川の水が土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきはどうなりますか。

1. はたらきが大きくなる 2. はたらきが小さくなる 3. はたらきが完全になくなる 4. はたらきはまったく変化しない

問11 川の水の量が多くなり、土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきが大きくなることで、川岸が削られたり、橋が流されたりすることを何と呼びますか。

1. 大雨による災害 2. 日照りによる災害 3. 地震による災害 4. 火山による災害

問12 川を流れる水の量が増えて流れが速くなったとき、土や石を運ぶ「運ばん」のはたらきはどうなりますか。

1. 変わらない 2. 強くなる 3. 弱くなる 4. 完全になくなる

問13 流れが速く、土地を強くけずり、まわりに角ばった大きな石がたくさん見られるのは、どのような場所にある川の特徴ですか。

1. 湖の近くの川 2. 海に近い川 3. 山の中の川 4. 平地の川

## 答え合わせ・解説 No.2

問1	<b>答え 1</b> 土地の傾きがとてもゆるやかで、水の流れが おそいから。	下流は土地の傾きがとてもゆるやかで水の流れがおそいため、運ばれてきた小石や砂が積もりやすくなります。
問2	<b>答え 1</b> 護岸	川岸が削られるのを防ぐための工夫を護岸といいます。
問3	<b>答え 1</b> 角ばっていて、大きい。	山の中の川では、まだ石が流される距離が短いため、角ばった大きな石が見られます。
問4	<b>答え 1</b> 上流	角ばっていて大きな石が多いのは、川の上流で見られる石の特徴です。
問5	<b>答え 1</b> たい積	流れる水には、地面を削る「しん食」、土砂を運ぶ「運ばん」、土砂を積もらせる「たい積」の3つのはたらきがあり、水の量が増えるとこれらはすべて大きくなります。
問6	<b>答え 1</b> 川の曲がっているところの内側	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため、運ばれてきた小石などが積もりやすくなっています。
問7	<b>答え 1</b> V字谷	土地の傾きが急な川の上流で、川底を削る水の力が強くはたらくことのできる深い谷をV字谷といいます。
問8	<b>答え 1</b> 水の流れる速さが遅くなり、けずられて運ばれる土の量が少なくなる。	流れる水の量を減らすと、水をふやしたときとは反対に、流れる速が遅くなって土をけずったり運んだりする力が弱まります。
問9	<b>答え 1</b> 三角州	川から海に出るところでは流れがゆるやかになり、運ばれてきた砂や粘土が積もって三角形の平らな地形である三角州が作られます。
問10	<b>答え 1</b> はたらきが大きくなる	大雨で川の水の量が多くなると、土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきが大きくなり、災害につながる可能性があります。
問11	<b>答え 1</b> 大雨による災害	川の水の量が増えて、土地を削るはたらきや土砂を運ぶはたらきが大きくなることで起こる、川岸の削れや橋の流失などを「大雨による災害」と呼びます。
問12	<b>答え 2</b> 強くなる	流れる水の量が増えて流れが速くなると、土や石を運ぶ力（運ばんするはたらき）は強くなります。
問13	<b>答え 3</b> 山の中の川	山の中の川は、流れが速く、土地をけずるはたらきが強いため、角ばった大きな石が見られます。

問1 川が山から平地に出るところで、水の流りが急にゆるやかになり、運ばれてきた土や石が積もってできる扇形の土地を何といいますか。

1. 扇状地 2. 三角州 3. 砂丘 4. 盆地

問2 遊水地は、どのようなときにどのような役割をする場所ですか。

1. 日照りで川の水が少なくなったとき、田んぼや畑に水を送るために、水をたくわえる。  
2. 川の水をきれいにするために、水の中のゴミやどろを沈めて取り除く。  
3. 川の水が増えたとき、人が住む場所に水があふれないよう、一時的に水をたくわえる。  
4. 川の流れを速くして、上流から流れてきた土砂を海まで一気に押し流す。

問3 長い間雨がふり続いたり、短い時間に大雨がふったりしたとき、川の水の量はどうなりますか。

1. 減る 2. 変わらない 3. 増える 4. なくなる

問4 流れる水の量を減らしたとき、水の流れる速さと、けずられて運ばれる土の量はどうなりますか。

1. 水の流れる速が遅くなり、けずられて運ばれる土の量が少なくなる。  
2. 水の流れる速さが速くなり、けずられて運ばれる土の量が多くなる。  
3. 水の流れる速さは変わらないが、けずられて運ばれる土の量が多くなる。  
4. 水の流れる速が遅くなるが、けずられて運ばれる土の量は多くなる。

問5 大雨によって川の水の量が多くなったとき、川の水が土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきはどうなりますか。

1. はたらきが大きくなる 2. はたらきが小さくなる 3. はたらきが完全になくなる 4. はたらきはまったく変化しない

問6 しゃ面がおわる、川の流れがゆるやかな場所で、流れてきた土が積もっていくはたらきを何といいますか。

1. 土が積もるはたらき 2. 土地をけずるはたらき 3. 土を運ぶはたらき 4. 水をわき出させるはたらき

問7 平地で見られる川原の石の形には、どのような特徴がありますか。

1. 穴がたくさんあいていて、軽い。  
2. 平らで、薄い板のようになっている。  
3. とがっていて、ごつごつしている。  
4. 角が取れて、丸みがある。

問8 川の水の量と流れの速さの関係について、ふだんの川と、大雨が降った後の川を比べた説明として正しいものはどれですか。

1. 大雨の後は水の量が減るので、流れが速くなる  
2. 大雨の後は水の量が増えるので、流れが速くなる  
3. 大雨の後は水の量が増えるので、流れが遅くなる  
4. 大雨の後は水の量が減るので、流れが遅くなる

問9 雨がたくさん降るなどして、川の水の量が増えたとき、川の流れの速さはどのようになりますか。

1. 変わらない 2. 遅くなる 3. 速くなる 4. 止まる

問10 川の曲がっているところの外側のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 岸はがけになっていることが多く、川底は深くなっている。  
2. 岸はなだらかな坂になっていて、川底は浅くなっている。  
3. 岸はがけになっていることが多く、川底は浅くなっている。  
4. 岸はなだらかな坂になっていて、川底は深くなっている。

問11 川原の石が、山の中から平地、海の近くへと流される間に、形が丸く、大きさが小さく変化するのなぜですか。

1. 流れる水の重さによって、石が押しつぶされて平らになるから。  
2. 流される間に、石どうしがぶつかったりこすれ合ったりして削られるから。  
3. 水の中にある栄養を石が吸収して、少しずつ溶けていくから。  
4. 太陽の光を浴び続けることで、石が温められて縮むから。

問12 曲がって流れる川の内側の特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 水の流りが遅く、砂や小石がたまりやすい。  
2. 水の流りが速く、砂や小石がたまりやすい。  
3. 水の流りが遅く、岸が大きくけずられやすい。  
4. 水の流りが速く、岸が大きくけずられやすい。

## 答え合わせ・解説 No.3

問1	<b>答え 1</b> せんじょうち 扇状地	川が山から平地に出る場所では、流れがゆるやかになって土や石が積もり、扇の形をした「扇状地」が作られます。
問2	<b>答え 3</b> 川の水が増えたとき、人が住む場所に水があふれないよう、一時的に水をたくわえる。	遊水地は、川の水が増えたときに、人が住む場所へ水があふれないように一時的に水をたくわえるために作られます。
問3	<b>答え 3</b> 増える	長い間雨がふり続いたり、短い時間に大雨がふったりすると、川に流れ込む水が多くなるため、川の水の量が増えます。
問4	<b>答え 1</b> 水の流れる速さが遅くなり、けずられて運ばれる土の量が少なくなる。	流れる水の量を減らすと、水をふやしたときとは反対に、流れる速さが遅くなって土をけずったり運んだりする力が弱まります。
問5	<b>答え 1</b> はたらきが大きくなる	大雨で川の水の量が多くなると、土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきが大きくなり、災害につながる可能性があります。
問6	<b>答え 1</b> 土が積もるはたらき	川の流れがゆるやかになると、流れてきた土が底に積もっていきます。これを土が積もるはたらき（たい積作用）といいます。
問7	<b>答え 4</b> 角が取れて、丸みがある。	平地で見られる川原の石は、山の中から流される間に角が取れて、丸みのある石になります。
問8	<b>答え 2</b> 大雨の後には水の量が増えるので、流れが速くなる	大雨が降ると川に流れ込む水の量が増えます。川の水の量が増えると、流れの速さは速くなります。
問9	<b>答え 3</b> 速くなる	川の水の量が増えると、川の流れは速くなります。そのため、雨が降った後の川は流れが強くなります。
問10	<b>答え 1</b> 岸はがけになっていることが多く、川底は深くなっている。	川の曲がっているところの外側は、水にけずられるため、岸はがけになりやすく、川底は深くなります。
問11	<b>答え 2</b> 流される間に、石どうしがぶつかったりこすれ合ったりして削られるから。	石が流される間に、石どうしや川の底とぶつかり合ったりこすれ合ったりすることで、角が削られて丸く小さくなります。
問12	<b>答え 1</b> 水の流れが遅く、砂や小石がたまりやすい。	曲がって流れる川の内側は、水の流れが遅いという特徴があります。そのため、流れてきた砂や小石が底にたまりやすくなります。

問1 川が曲がって流れているところで、水の流れが遅い<sup>おそ</sup>ために、砂や小石がたまりやすくなっているのはどこですか。

1. 曲がって流れる川の内側      2. 曲がって流れる川の外側      3. まっすぐに流れる川の真ん中      4. 川の始まりの場所

問2 流れが速く、土地を強くけずり、まわりに角ばった大きな石がたくさん見られるのは、どのような場所にある川の特 徴<sup>とくちょう</sup>ですか。

1. 湖の近くの川      2. 海に近い川      3. 山の中の川      4. 平地の川

問3 川が曲がって流れている場所のうち、水の流れがおそく、運ばれてきた小石などが積もって川原ができやすいのはどこですか。

1. 川の曲がっているところの内側      2. 川の曲がっているところの外側      3. 川の始まりの場所<sup>すいげん</sup>（水源）      4. 川の終わりの場所（河口）

問4 流れる水のはたらきである「たい積」によって、地面に積もるものは何ですか。

1. 流されてきた土や石      2. 水に溶けた<sup>と</sup>空気      3. 空気中のちり      4. 水に溶けた<sup>と</sup>塩分

問5 川岸をコンクリートなどでかためる「護岸」を行う、一番の目的は何ですか。

1. 川の流れを速くするため。      2. 川の魚を増やすため。      3. 川岸が削られるのを防ぐ<sup>けず</sup>ため。      4. 川の水をきれいにするため。

問6 川の下流で見られる石には、どのような特 徴<sup>とくちょう</sup>がありますか。

1. 丸くて小さな石が多い      2. 角ばっていて大きな石が多い      3. 平らで細長い石が多い      4. 穴<sup>あな</sup>がたくさんあいた石が多い

問7 三角州ができる場所や、そこでの川の流れの特 徴<sup>とくちょう</sup>について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 川から海に出るところで、流れがとてもゆるやかになる。      2. 川が山から平地に出るところで、流れが急に速くなる。      3. 川の源 流<sup>げんりゅう</sup>に近いところで、流れがとても速くなる。      4. 川のカーブの内側で、流れが急に速くなる。

問8 流れる水が土や石を運ぶ「運ばん」のはたらきは、どのような場所で大きくなりますか。

1. 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところ      2. 水が流れる速さが遅い<sup>おそ</sup>ところや、流れる水の量が少ないところ      3. 水が流れる速さが遅い<sup>おそ</sup>ところや、流れる水の量が多いところ      4. 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が少ないところ

問9 流れる水が土地をけずるはたらきは、どのような場所で最も大きくなりますか。

1. 水の流れが速いところ      2. 水の流れが遅い<sup>おそ</sup>ところ      3. 水の流れが止まっているところ      4. 水が全く流れていないところ

問10 川の曲がっているところの内側の特 徴<sup>とくちょう</sup>として、正しいものはどれですか。

1. 水の流れがおそく、川底が浅い。      2. 水の流れが速く、川底が深い。      3. 水の流れがおそく、川底が深い。      4. 水の流れが速く、川底が浅い。

問11 川の曲がっているところの外側のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 岸はがけになっていることが多く、川底は深くなっている。      2. 岸はなだらかな坂になっていて、川底は浅くなっている。      3. 岸はがけになっていることが多く、川底は浅くなっている。      4. 岸はなだらかな坂になっていて、川底は深くなっている。

問12 川の水の量が多くなり、土地を削<sup>けず</sup>ったり土や石を運んだりするはたらきが大きくなることで、川岸が削られたり、橋が流されたりすることを何と<sup>よ</sup>呼びますか。

1. 大雨による災害      2. 日照りによる災害      3. 地震<sup>じしん</sup>による災害      4. 火山による災害

問13 遊水地は、どのようなときにどのような役割<sup>やくわり</sup>をする場所ですか。

1. 日照りで川の水が少なくなったとき、田んぼや畑に水を送るために、水をたくわえる。      2. 川の水をきれいに<sup>しず</sup>するために、水の中のゴミやどろを沈めて取り除く。      3. 川の水が増えたとき、人が住む場所に水があふれないよう、一時的に水をたくわえる。      4. 川の流れを速くして、上流から流れてきた土砂<sup>どしゃ</sup>を海まで一気に押し流す。

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	<b>答え 1</b> 曲がって流れる川の内側	川が曲がって流れているところの内側は、水の流れが遅くなるため、運ばれてきた砂や小石がたまりやすい特徴があります。
問2	<b>答え 3</b> 山の中の川	山の中の川は、流れが速く、土地をけずるはたらきが強いいため、角ばった大きな石が見られます。
問3	<b>答え 1</b> 川の曲がっているところの内側	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため、運ばれてきた小石などが積もりやすくなっています。
問4	<b>答え 1</b> 流されてきた土や石	たい積は、流れる水によって流されてきた土や石を積もらせるはたらきのことです。
問5	<b>答え 3</b> 川岸が削られるのを防ぐため。	護岸は、流れる水のはたらきによって川岸が削られるのを防ぐために行われます。
問6	<b>答え 1</b> 丸くて小さな石が多い	川の下流で見られる石は、丸くて小さな石が多いのが特徴です。
問7	<b>答え 1</b> 川から海に出るところで、流れがとともゆるやかにになる。	三角州は、川が海に出る場所で流れがとともゆるやかになり、砂や粘土が積もることによってできあがります。
問8	<b>答え 1</b> 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところ	運搬のはたらきは、水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところで大きくなります。
問9	<b>答え 1</b> 水の流れが速いところ	流れる水が土地をけずるはたらきは、水の流れが速いところほど大きくなります。
問10	<b>答え 1</b> 水の流れがおそく、川底が浅い。	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため小石などが積もりやすく、川底が浅くなっています。
問11	<b>答え 1</b> 岸ががけになっていることが多く、川底は深くなっている。	川の曲がっているところの外側は、水にけずられるため、岸ががけになりやすく、川底は深くなります。
問12	<b>答え 1</b> 大雨による災害	川の水の量が増えて、土地を削るはたらきや土砂を運ぶはたらきが大きくなることで起こる、川岸の削れや橋の流失などを「大雨による災害」と呼びます。
問13	<b>答え 3</b> 川の水が増えたとき、人が住む場所に水があふれないよう、一時的に水をたくわえる。	遊水地は、川の水が増えたときに、人が住む場所へ水があふれないように一時的に水をたくわえるために作られます。

問1 流れる水が、運んできた土や石を積もらせるはたらきのことを何といいますか。

1. たい積 2. しん食 3. 運搬 4. 蒸発

問2 川が山から平地に出るところで、水の流れが急にゆるやかになり、運ばれてきた土や石が積もってできる扇形の土地を何といいますか。

1. 扇状地 2. 三角州 3. 砂丘 4. 盆地

問3 川の上流などで、川底が削られるのを防いだり、石や砂が一度に流れたりするのを防ぐために作られるダムを何といいますか。

1. さぼうダム 2. ていぼう 3. 水門 4. ため池

問4 流れる水が地面をけずる「しん食」のはたらきが、最も大きくなるのはどのようなときですか。

1. 水の流れが止まっているとき 2. 水の流れが遅いとき 3. 水の量がとても少ないとき 4. 水の流れが速いとき

問5 流れる水が、上流から運んできた土や石を積もらせるはたらきを何といいますか。

1. たい積 2. ろ過 3. 運搬 4. しん食

問6 山の中を流れる川の上の部分で、土地の傾きが急で水の流れが速いところを何といいますか。

1. 上流 2. 中流 3. 下流 4. 河口

問7 川の曲がっているところの内側の特徴として、正しいものはどれですか。

1. 水の流れがおそく、川底が浅い。 2. 水の流れが速く、川底が深い。 3. 水の流れがおそく、川底が深い。 4. 水の流れが速く、川底が浅い。

問8 流れる水が、石や砂を下流へと移動させるはたらきを何といいますか。

1. 運ぶはたらき 2. 削るはたらき 3. 積もらせるはたらき 4. 温めるはたらき

問9 大雨が降って川の水の量が多くなり、流れが速くなったとき、川の水が土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきはどのようになりますか。

1. 土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきが大きくなる 2. 土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきが小さくなる 3. 土地を削るはたらきは大きくなるが、土や石を運ぶはたらきは小さくなる 4. 土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきはどちらも全くなくなる

問10 流れる水が「運ぶはたらき」によって、下流へと移動させるものは何ですか。

1. 石や砂 2. 大きな岩や山 3. 魚や貝 4. 空気や雲

問11 川の上流などに作られ、流れてくる石や砂をためて、川の水の流れの勢いを弱くするための仕組みを何といいますか。

1. 堤防 2. 水門 3. ため池 4. 砂防ダム

問12 遊水地は、どのようなときにどのような役割をする場所ですか。

1. 日照りで川の水が少なくなったとき、田んぼや畑に水を送るために、水をたくわえる。 2. 川の水をきれいにするために、水の中のゴミやどろを沈めて取り除く。 3. 川の水が増えたとき、人が住む場所に水があふれないよう、一時的に水をたくわえる。 4. 川の流れを速くして、上流から流れてきた土砂を海まで一気に押し流す。

問13 しゃ面がおわる、川の流れがゆるやかな場所で、流れてきた土が積もっていくはたらきを何といいますか。

1. 土が積もるはたらき 2. 土地をけずるはたらき 3. 土を運ぶはたらき 4. 水をわき出させるはたらき

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 1 たい積	流れる水が土や石を積もらせるはたらきを「たい積」といいます。
問2	答え 1 せんじょうち 扇状地	川が山から平地に出る場所では、流れがゆるやかになって土や石が積もり、扇の形をした「扇状地」が作られます。
問3	答え 1 さぼうダム	川底が削られたり、石や砂が一度に流れたりするのを防ぐために作られるダムを「さぼうダム」といいます。
問4	答え 4 水の流れが速いとき	しん食のはたらきは、水の流れが速いほど大きくなります。
問5	答え 1 たい積	流れる水が土や石を積もらせるはたらきを「たい積」といいます。
問6	答え 1 上流	山の中を流れる川の上の部分を上流といいます。土地の傾きが急で、水の流れが速い特徴があります。
問7	答え 1 水の流れがおそく、川底が浅い。	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため小石などが積もりやすく、川底が浅くなっています。
問8	答え 1 運ぶはたらき	流れる水が石や砂を移動させるはたらきを「運ぶはたらき」といいます。
問9	答え 1 土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきが大きくなる	川の水の量が多くなり流れが速くなると、水を流す力が強まるため、土地を削るはたらきや土や石を運ぶはたらきが大きくなります。
問10	答え 1 石や砂	流れる水には、石や砂を運ぶはたらきがあります。
問11	答え 4 さぼう 砂防ダム	石や砂をためて、川の水の流れの勢いを弱くするために作られるダムを砂防ダムといいます。
問12	答え 3 川の水が増えたとき、人が住む場所に水があふれないよう、一時的に水をたくわえる。	遊水地は、川の水が増えたときに、人が住む場所へ水があふれないように一時的に水をたくわえるために作られます。
問13	答え 1 土が積もるはたらき	川の流れがゆるやかになると、流れてきた土が底に積もっていきます。これを土が積もるはたらき（たい積作用）といいます。

問1 曲がって流れる川の外側では、水の流れや岸の様子はどうなっていますか。

1. 水の流れが最も速く、岸がけずられてがけのようになりやすい。 2. 水の流れが最も遅く、砂や石が積もりやすい。 3. 水の流れが最も速く、砂や石が積もりやすい。 4. 水の流れが最も遅く、岸がけずられてがけのようになりやすい。

問2 川の上流にあった石が、下流に流されるにつれて、形や大きさはどのように変化しますか。

1. 小さく丸くなっていく 2. 大きく角ばっていく 3. 大きさは変わらずに平らになっていく 4. 小まけて砂になり、すべて消えてしまう

問3 流れる水が、地面をけずるはたらきのことを何といいますか。

1. しん食 2. 運ばん 3. たい積 4. じょうはつ

問4 石が入った針金のかごを川の岸に並べて、川の岸が削られるのを防ぐための工夫を何といいますか。

1. じゃかご 2. ていぼう 3. ダム 4. 水門

問5 川の下流にある石が、上流にある石に比べて小さくて丸い形をしているのはなぜですか。

1. 流される途中でお互いにぶつかり合っ角が取れるから。 2. 水の温度が下流に行くほど高くなり、石が溶けるから。 3. 魚や虫が石のまわりをかじって削るから。 4. 太陽の光をたくさん浴びて、石がちぢむから。

問6 三角州ができる場所や、そこでの川の流れの特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 川から海に出るところで、流れがとてもゆるやかになる。 2. 川が山から平地に出るところで、流れが急に速くなる。 3. 川の源流に近いところで、流れがとても速くなる。 4. 川のカーブの内側で、流れが急に速くなる。

問7 川の上流の河原や川底で見られる石には、どのような特徴がありますか。

1. 大きく角ばった石が多い 2. 小さくて丸い石が多い 3. 平らでつるつるした石が多い 4. 細かな砂やどろばかりで石はない

問8 長い間雨がふり続いたり、短い時間に大雨がふったりしたとき、川の水の量はどうなりますか。

1. 減る 2. 変わらない 3. 増える 4. なくなる

問9 平地の川原にある石が、丸みのある形になっているのはなぜですか。

1. 泥や砂がくっついて、角が隠れたから。 2. 太陽の光に照らされて、角が溶けたから。 3. 山の中から流される間に、角が取れたから。 4. 水の中の生き物が、角を削ったから。

問10 ていぼうは、どのような目的で川の岸につくられますか。

1. 川の水の量が増えたときに、川の岸がけずられないようにするため。 2. 川の水をせき止めて、電気をつくるため。 3. 川の流れを速くして、土をたくさん運ぶため。 4. 川の水をきれいにし、飲み水にするため。

問11 川の中で、土や石が積もりやすいのはどのような場所ですか。

1. 流れがはやいところ 2. 水がはげしくぶつかるころ 3. 傾きがとても急なところ 4. 流れがおそいところ

問12 流れる水が石や砂を積もらせるはたらきは、どのような場所で大きくなりますか。

1. 水の流れが遅いところ 2. 水の流れが速いところ 3. 水の量がとても多いところ 4. 傾きが急で流れが激しいところ

問13 流れる水が土や石を運ぶ「運ばん」のはたらきは、どのような場所で大きくなりますか。

1. 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところ 2. 水が流れる速さが遅いところや、流れる水の量が少ないところ 3. 水が流れる速さが遅いところや、流れる水の量が多いところ 4. 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が少ないところ

問14 流れる水が、地面をけずるはたらきのことを何といいますか。

1. たい積 2. しん食 3. じょうはつ 4. 運ばん

## 答え合わせ・解説 No.6

問1	<b>答え 1</b> 水の流が最も速く、岸がけずられてがけのようになりやすい。	曲がって流れる川の外側は、水の流が最も速い場所です。そのため、水が岸を強くおして、岸をけずるはたらきが強く起こります。
問2	<b>答え 1</b> 小さく丸くなっていく	川の石は、上流から下流へ流されるにつれて、だんだんと小さく丸い形に変化していきます。
問3	<b>答え 1</b> しん食	流れる水が地面をけずるはたらきを「しん食」といいます。
問4	<b>答え 1</b> じゃかご	石を入れた針金 <small>はりかね</small> のかごを川の岸に並べたものを「じゃかご」と呼び、川の岸が削られるのを防ぐために使われます。
問5	<b>答え 1</b> 流される途中でお互いにぶつかり合って角が取れるから。	石が流されるとき、お互いにぶつかり合うことで角が削られて丸くなっていきます。
問6	<b>答え 1</b> 川から海に出るところで、流がとてもゆるやかなになる。	三角州は、川が海に出る場所で流がとてもゆるやかになり、砂や粘土 <small>すな ねんど</small> が積もることのできあがります。
問7	<b>答え 1</b> 大きく角ばった石が多い	上流は土地の傾き <small>かたむ</small> が急で流が速いため、大きく角ばった石が多く見られます。
問8	<b>答え 3</b> 増える	長い間雨がふり続いたり、短い時間に大雨がふったりすると、川に流れ込む水が多くなるため、川の水の量が増えます。
問9	<b>答え 3</b> 山の中から流される間に、角が取れたから。	石は山の中から長い距離 <small>きょり</small> を流される間に、角が削り取られて丸くなっていきます。
問10	<b>答え 1</b> 川の水の量が増えたときに、川の岸がけずられないようにするため。	ていぼうは、川の水の量が増えたときに川の岸がけずられないようにするためにつくられたかべ <small>かべ</small> 壁です。
問11	<b>答え 4</b> 流がおそいところ	川の流がおそいところでは、土や石を運ぶ水の力が弱まるため、土や石が積もりやすくなります。
問12	<b>答え 1</b> 水の流がおそいところ	流れる水は、水の流がおそいところほど、石や砂を積もらせるはたらきが大きくなります。
問13	<b>答え 1</b> 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところ	運ばんのはたらきは、水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところで大きくなります。
問14	<b>答え 2</b> しん食	流れる水が地面をけずるはたらきを「しん食」といいます。